漁況海況予報事業（昭和51年度）

1. 実　施　状　況

(1) 実施機関および担当者名

鳥取県水産試験場

境港分場長　　佐野　　茂

研　究　員　　川口　哲夫

第一鳥取丸乗組員　　１３名

(2) 沿岸定線調査

イ、実施調査船

船　　　名　　第１鳥取丸

船　長　名　　早野　一成

乗 組 員 数　　１２名

調査船要目

屯数　99.14トン、馬力　400 IP、速力　8.5ノット

測深機　3 IP、ワイヤー長　1,500米

魚群探知機

機　種　　産研製T・L－16（379）型

周波数　　28kc、75kc、200kc

測深範囲　0～1,600 m、記録紙　湿式

その他の観測機器

B・T、防・被圧転倒寒暖計、電気水温計、透明度板、転倒採水器、㊕ネット、Norpac－Net、㊥ネット　長さ4.5 m、口径130 cm

ロ、観測定線概要図　（別図のとおり）

ハ、調査項目

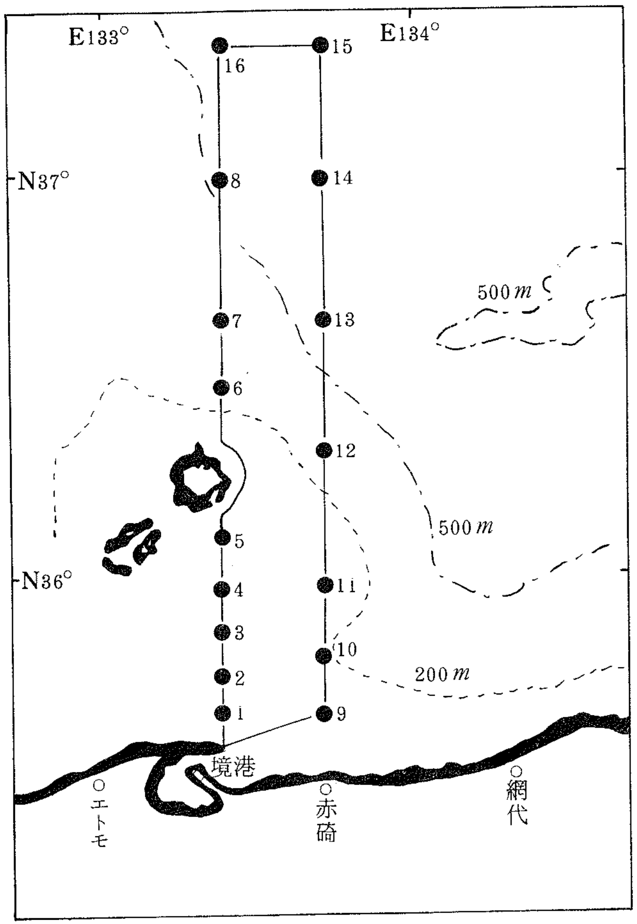
気象　（天候、風向、風力、気温、気圧、雲量、雲形）

海象　（水色、透明度、波向、波浪、ウネリ、海深、汐目、海鳥、海光、変色水、急潮、海鳴、海流）

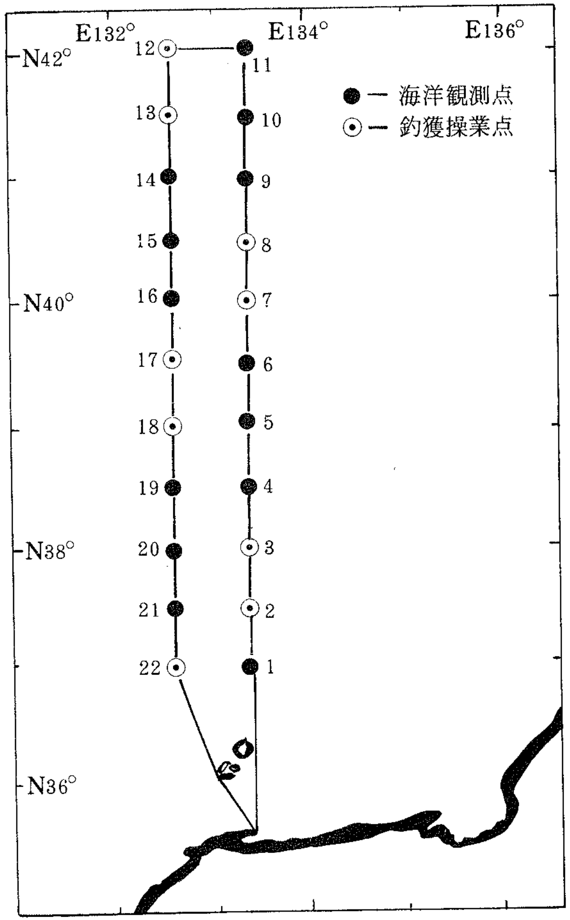
魚卵、稚魚、プランクトンの採集

測温　（観測層　0、10、20、30、50、75、100、150、200、300 m）

塩検用採水　　（観測層　同上）



図－1　沿岸定線定点図



図－2　スルメイカ漁場一斉調査定点図

ニ、実施概要

調査年月日	船名	測点数	欠測点数	調査員名	備考
8月2日～　9日	第1鳥取丸	16	0	早野一成 (川口哲夫)	
8月31日～9月6日	〃	14	2	〃	
10月6日～　7日	〃	16	0	〃	
11月8日～　10日	〃	14	2	〃	
2月27日～　28日	〃	16	0	〃	

(3) 漁場一斉調査

イ、実施調査船

沿岸定線調査と同じく第1鳥取丸を使用し調査船要目も同様である。

ロ、観測定線概要図

別図のとおり

ハ、調査項目

気象・海象・卵稚仔・プランクトン採集・測温・塩検用採水については沿岸定線観測と同じであるが、この他にスルメイカ釣獲試験・標識放流調査を実施した。

ニ、実施概要

調査年月日	船名	測点数	欠測点数	調査員名	備考
8月31日～9月6日	第1鳥取丸	21	1	川口哲夫	

2. 調査研究結果

(1) 海洋状態の推移と特徴

4月

4月上旬の山陰沖合の海況は表層水温が沿岸部で12～13℃、沖合では9～11℃、50m層では沿岸部で11～13℃、沖合では8～10℃台であった。対馬暖流は隠岐島の西側を北上し大和堆南西部に張出していた。一方、竹島沖には冷水の張出しがみられるがその勢力は弱く、オキ堆海域よ

り隠岐島北東沖に強く張り出していた。平年水温との比較では、表層水温が隠岐島の西側で平年並かやや高め、東側の海域では１～２℃低め、５０ｍ層では隠岐島西側で１℃高め、東側の海域では１℃低めで経過した。

5月

５月上旬の海況は表層水温が沿岸部で１４～１５℃、沖合では１２～１４℃、５０ｍ層水温は沿岸部で１３～１５℃、沖合では１０～１３℃であった。島根沖は広く暖水域となっており竹島南海域に強く張り出し、更に、隠岐島北東海域にも張り出していた。冷水域は隠岐島北方よりオキ堆北側に強く張り出しており、また、青谷沖には弱い冷水域がある。本年の水温を平年と比較すると表層では島根沖の暖水域ではやや高めであるが、その他の海域ではやや低目か１℃低めであった。

6月

６月上旬の山陰沖合における海況は表層水温が沿岸部で１８～１９℃、沖合で１７～１８℃、５０ｍ層では沿岸部で１５～１７℃、沖合で１１～１５℃であった。暖水域は隠岐島の西側より北に向かって強く張り出しており、冷水域は隠岐島の北東海域より南に張り出しておりその勢力は強い。水温の平年差は表層では平年並かやや高目、５０ｍ層では沿岸部で平年並、島根沖の暖水域で１～２℃高め、隠岐島北側の冷水域では１～２℃低めであった。

7月

７月上旬の海況は表層水温が沿岸部で２３℃、沖合で２１～２３℃、５０ｍ層では沿岸部で１７～１８℃、沖合で１３～１７℃であった。対馬暖流は日御崎沖から隠岐島北側を迂回し網代沖に流入しており、隠岐島より沿岸海域では暖水域となっているが、その沖合には冷水域があって南東へ強く張り出しその先端は網代沖に達している。水温の平年差についてみると表層では隠岐島の西側で平年並かやや高目めであるが、東側では０～１℃低めであり、５０ｍ層では１～２℃低目で、特にオキ堆上の冷水域では２～３℃低い。

8月

表層水温は沿岸部で２４～２５℃、沖合海域で２３～２４℃、５０ｍ層では沿岸部で１８～２１℃、沖合で１４～17℃で経過した。隠岐島近海は暖水域となっており、島根沖冷水域は隠岐島西側沖合にあって、その勢力は強い。一方、オキ堆北側にも冷水域があって網代沖に張り出していた。

水温の平年差は表層では１～２℃低め、５０ｍ層では隠岐島北方よりオキ堆海域では１～２℃低め、沿岸海域ではやや低めであるが、竹島より隠岐島西側では１～２℃高目であった。

9月

表層水温は沿岸部で２５℃、沖合で２４～２５℃、５０ｍ層では沿岸部で１９～２１℃、沖合で16～１９℃台で経過した。暖水域は隠岐島周辺を中心とし、更に北方海域に広がっており、冷水域はオキ堆北方海域より強く張り出しその先端は網代沖に達している。また、竹島近海には冷水域があって隠岐島の西方に張り出していた。

本年の水温値を平年水温と比較すると表層では全般的に１℃低く、５０ｍ層では沿岸部で１℃低め、隠岐島北方の暖水域ではやや高め、竹島近海では１～２℃高めとなっていたが、オキ堆北方の冷水域では１～２℃低めであった。

10月

10月上旬の山陰沖合における海況は、表層水温が沿岸・沖合ともに21℃台、50m層では沿岸部で18～21℃、沖合では16～18℃台で経過した。暖水域は隠岐島の東側にあり、冷水域は竹島沖より島根県沖合と隠岐島西側に強く張り出し、一方、オキ堆上にも冷水域があり網代沖に張り出していた。

水温の平年差は、表層で1℃低め、50m層では島根沖で1～3℃低め、網代沖で1℃低めとなっているが、竹島沖合では平年並に経過した。

11月

11月上旬の海況は、表層水温が沿岸部で19～20℃、沖合で18℃台であり、50m層水温では沿岸部で19～20℃、沖合で16～19℃台である。竹島の南方海域から隠岐島北方に冷水域がありその勢力は極めて強く、一方、網代沖にも弱い冷水域がある。暖水域は島根半島沖より隠岐島周辺海域に形成されている。

水温の平年差は表層で1℃低く、50m層では沿岸部で平年並かやや低め、沖合海域では1℃低めに経過した。

3月

3月上旬の海況は表層および50m層水温ともに沿岸部で10～11℃、沖合で7～10℃台で経過している。暖水域は隠岐島周辺に形成され北に張り出しており、島根沖冷水域は隠岐島の西側および日御崎沖に強く張り出し、一方、隠岐堆北方海域より極めて強勢な冷水域が張り出しており、その先端は網代沖に達していた。水温の平年差についてみると表層、50m層ともに沿岸部で1℃低め、沖合で1～2℃低めであった。

(2) 主要魚種の漁況の推移と特徴

4月

大・中型巾着網： 漁獲量は17,270トン、1日1統当り94トン、魚種の割合はサバ78%、マイワシ18%、アジ3%で漁況は極めて好調に経過し境港での4月としては過去最高の漁獲量を示した。

小型巾着網： 漁獲量は3,942トンで、1日1統当り29トン、魚種の割合はマイワシ88%、サバ8%、カタクチ2%で中羽イワシ主体に漁況は好調であった。

5月

大・中型巾着網： 漁獲量は18,947トンで、1日1統当り65トンで魚種の割合はサバ65%、マイワシ32%、ウルメ2%、アジ1%で小サバ、中羽イワシ主体に漁況は極めて好調であった。

小型巾着網： 漁獲量は9,037トン、1日1統当り33トン、魚種の割合はマイワシ75%、サバ20%、ウルメ3%、カタクチ1%であり、中羽イワシの来遊資源が多く漁況は極めて好調に経過し過去最高の漁獲量であった。

スルメイカ漁業： 漁獲量は生船が890トン、1航海当り2.4トン、冷凍船が115トン、1航海当り5.8トンで合計1,005トンであった。本年は初漁期がずれたため5月上・中旬では漁獲が少

なく漁況は極めて不調であった。

6月

大・中型巾着網：　漁獲量は15,588トン、魚種の割合はサバ58%、マイワシ39%、ウルメ2%であった。先月と同じく小サバ、中羽イワシ主体に好漁が認められ6月としては最高の漁獲であった。

小型巾着網：　漁獲量は6,929トン、1日1統当り23トン、魚種の割合はマイワシ76%、サバ17%、カタクチ3%、ウルメ2%、アジ1%で先月につづき漁況は中羽イワシ主体にきわめて好調に経過した。

スルメイカ漁業：　漁獲量は生船が1,880トン、1航海当り5.3トン、冷凍船では1,035トン、1航海当り22トンで合計2,915トンであった。先月不振であったスルメイカ漁況は5月下旬よりやや好転し本月では例年並の漁況となっている。

7月

大・中型巾着網：　漁獲量は10,325トン、1日1統当り40トン、魚種の割合がマイワシ48%、サバ44%、ウルメ8%で中羽イワシ、豆・小サバ主体に漁獲は7月としては最高を示し漁況は好調に経過した。

小型巾着網：　漁獲量は6,910トン、1日1統当り22トン、魚種の割合はマイワシ95%、サバ2%、ウルメ1%、アジ1%であり、小羽イワシ(ヒラゴ)主体に漁況は極めて好調であった。

スルメイカ漁業：　漁獲量は生船が1,907トン、1航海当り6.7トン、冷凍船が1,267トン、1航海当り27.0トンで合計3,174トンであった。生船の1日1統当りでは、例年並の漁獲水準で経過していた。

8月

大・中型巾着網：　漁獲量は3,117トン、1日1統当り23トン、魚種の割合はマイワシ78%、サバ11%、その他(マルゴ主体)7%、ウルメ3%、アジ2%で夏漁期に入って急激に漁獲が減少したが漁獲水準は例年並に経過した。

小型巾着網：　漁獲量は5,308トン、1日1統当り22トン、魚種の割合はマイワシ67%、その他(マルゴ・ハマチ)31%、サバ1%で小羽イワシ主体に漁況は好調であった。

スルメイカ漁業：　漁獲量は生船が2,568トン、1航海当り7.3トン、冷凍船が1,240トンで1航海当り32トン、合計3,808トンで漁況は好調に経過した。

9月

大・中型巾着網：　漁獲量は6,205トン、1日1統当り29トン、魚種の割合はマイワシ92%、サバ3%、アジ3%、ウルメ1%で小羽イワシ主体の漁況であった。本年の漁獲量は、不調であった昨年よりは多いが1昨年に比べると$\frac{1}{3}$に減少しており、小羽イワシの来遊が少なかった。

小型巾着網：　漁獲量は1,692トン、1日1統当り11トン、魚種の割合はマイワシ49%、その他(ハマチ・マルゴ主体)48%、サバ2%であり先月よりは小羽イワシが急減したが、ハマチ・マルゴの好漁がみられた。

スルメイカ漁業：　漁獲量は生船が2,826トン、1航海当り7.4トン、冷凍船が395トン、1航

海当り23トンの合計3,221トンであった。生船1航海当り漁獲量は年間の最高となっているが、平均漁獲量では昨年並であり、例年よりはやや不調に経過した。

10月

大・中型巾着網： 漁獲量は4,183トンで魚種の割合はマイワシ56％、その他（ハマチ・マルゴ)32％、アジ4％、ウルメ4％、サバ3％であり、小羽イワシ主体の漁況で低調に経過したが、ハマチ・マルゴの漁獲が認められた。

小型巾着網： 漁獲量は1,392トンで魚種の割合はマイワシ50％、その他（ハマチ・マルゴ主体）34％、ウルメ13％、アジ2％、サバ1％であり、大・中型巾着網と同様に小羽イワシとハマチ・マルゴが主体であり漁況はやや低調に経過した。

スルメイカ漁業： 漁獲量は生船が1,346トン、1航海当り6.3トン、冷凍船が294トン、1航海当り13トンの合計1,640トンで漁獲量は極めて減少したが、生船1航海当り平均漁獲量は例年並かやや多くなっていた。

11月

大・中型巾着網： 漁獲量は2,048トン、魚種の割合はサバ53％、マイワシ21％、その他（ハマチ主体）14％、ウルメ10％、カタクチ2％、アジ1％であり、下旬よりサバの漁獲割合が多くなったが漁況は極めて低調であった。

小型巾着網： 漁獲量は600トンで魚種の割合がその他（ハマチ主体）64％、カタクチ19％、アジ14％、サバ2％、マイワシ1％で巾着網がハマチ・アジ主体に、船曳網がカタクチを漁獲しており、とくに美保湾内のカタクチ資源が多い。

スルメイカ漁業： 漁獲量は生船が490トン、1航海当りでは5.6トン、冷凍船が447トン、1航海当りは18トンの合計944トンで漁獲量は昨年より多いものの、1昨年以前よりは急激に減少しているが1航海平均漁獲では例年並であった。

12月

大・中型巾着網： 漁獲量は25,036トン、魚種の割合はサバ93％、ウルメ6％、マイワシ1％で12月に入りサバ魚群が大量に南下し、隠岐島周辺に好漁場が形成され、1日1統当り154トンと漁況は極めて好調に経過した。

小型巾着網： 漁獲量は716トン、魚種の割合はカタクチ37％、アジ15％、マイワシ14％、ウルメ13％、サバ12％、その他9％で船曳網でカタクチを漁獲し、小型巾着網は時化のため出漁日数も少なく漁況は不調であった。

スルメイカ漁業： 漁獲量は生船が559トン、1航海当り3.5トン、冷凍船が868トン、1航海当りは19トンの計1,427トンで漁獲量および生船1航海当りでは例年並で経過した。

1月

大・中型巾着網： 漁獲量は34,860トン、1日1統当り240トン、魚種の割合はサバ100％であった。先月より隠岐島近海への南下越冬魚群が極めて多く総漁獲量、1日1統当りともに過去最高の漁獲を示した。

小型巾着網： 漁獲量は456トンで魚種の割合はカタクチ99％、マイワシ1％で美保湾の船

曳網によりカタクチの好漁がみられた。

スルメイカ漁業： 漁獲量は生船が584トン、1航海当り2.4トンで、冷凍船が279トン、1航海当り20トンの計863トンであった。総漁獲量は例年よりやや多く、生船1航海当り平均漁獲量は例年並であった。

2月

大・中型巾着網： 漁獲量は13,992トン、1日1統当り104トン、魚種の割合はサバ91%、アジ5%、マイワシ1%でありサバ主体に漁況は好調であった。

小型巾着網： 漁獲量は980トン、1日1統当り18トンで魚種の割合はカタクチ81%、マイワシ18%、アジ1%であった。小型巾着網は荒天のため出漁できず、美保湾で操業している船曳網によりカタクチの好漁がみられた。

スルメイカ漁況： 漁獲量は生船が126トン、1航海当り1.7トンで、冷凍船が135トン、1航海当り5.4トンの計261トンであった。

総漁獲量および生船1航海当りは例年並の漁獲水準であった。

3月

大・中型巾着網： 漁獲量は4,596トン、1日1航海当り87トン、魚種の割合はサバ59%、イワシ36%、カタクチ4%であった。3月は漁船の整備期間にあたり出漁日、統数ともに少なく漁獲量は減少した。

小型巾着網： 漁獲量は1,746トン、1日1統当り27トン、魚種の割合はマイワシ61%、カタクチ36%、サバ3%であり、マイワシの来遊が多く漁況は好調に経過した。

(3) 昭和51年における主要魚種資源の評価

イ、マアジ

昭和51年に境港の大・中型巾着網で漁獲されたマアジの総漁獲量は3,052トンで全漁獲量に占める割合は2%であった。本年は2月と3月に漁獲が多かったが、いずれも1,000トン以下である。山陰沖合におけるマアジ資源は、昭和34年の56,000トン台を境に次第に減少しはじめ昭和43年より15,000トン以下となり本年度は3,052トンと最低の漁獲を示し、この海域におけるマアジ資源は低水準で経過している。

ロ、マサバ

本年、大・中型巾着網で漁獲されたマサバの漁獲量は89,688トンで全漁獲量に占める割合は67%であった。季節的に漁獲の多かったのは12月〜2月の冬期の越冬群と4月〜6月の産卵群であり、7月〜11月の夏期と秋期には漁獲が少なかった。来遊群の主体となったのは50年級群であったが、49年級・51年級群が混獲された。山陰沖合におけるマサバの漁獲量の経年変動は昭和45年度より急激に増加し、昭和51年度は8.9万トンといままでの最高漁獲を示しており、資源的には高水準を保っている。

ハ、マイワシ

昭和51年の境港におけるマイワシの漁獲量は、大・中型巾着網が34,815トン、小型巾着網

が30,165トンの合計64,980トンで、昨年よりは39,109トンと大巾に増加している。季節的には4月～7月が50年級群主体に49年級群が混獲され漁獲量も最も多く、次いで8月～11月には51年級群が漁獲され11月～2月の冬期には漁獲は極めて少ない。マイワシ資源の経年変動についてみると、昭和48年より増加し、本年が最高となっておりマイワシの資源水準は依然として増加傾向が認められ、マサバについで重要な魚種となっている。

ニ、ウルメイワシ

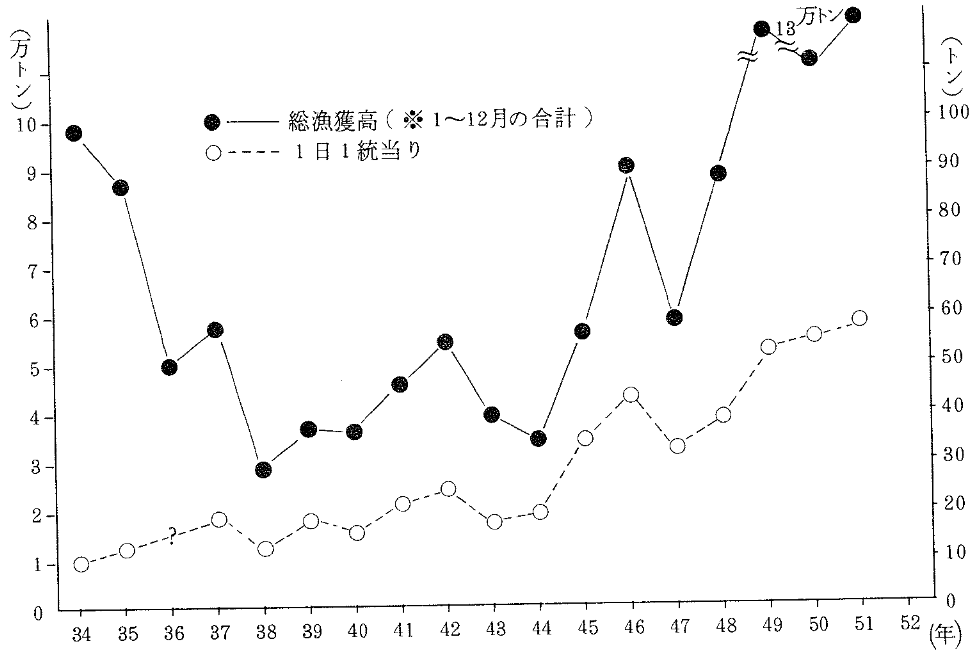
大・中型巾着網の漁獲量は3,688トン、全漁獲量に占める割合は3％であり、季節的には5月～7月の産卵群と10月～12月の南下群が多く漁獲されたが、近年資源の増加は認められず低水準で推移している。

ホ、カタクチイワシ

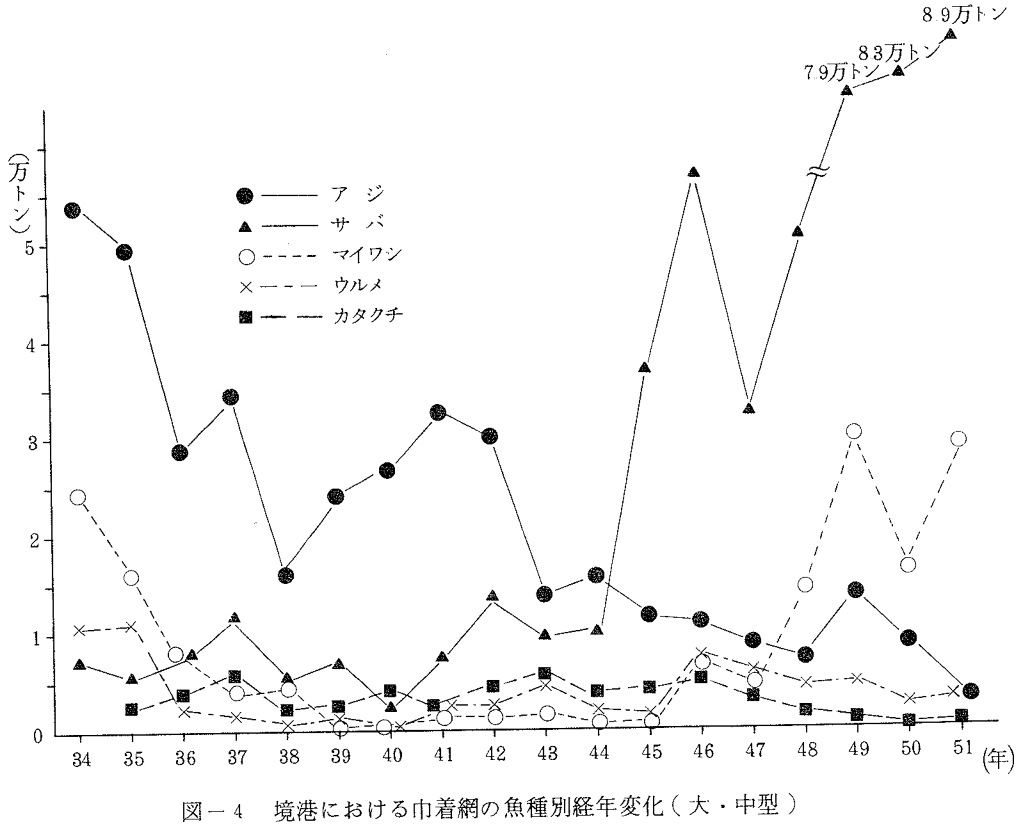
大・中型巾着網では99トンでほとんど漁獲されなかったが、小型巾着網（船曳網）では2,273トンを漁獲しており、季節的には11月～3月まで美保湾において大部分を漁獲した。山陰沖合におけるカタクチイワシの資源水準は近年低水準で推移している。

へ、スルメイカ

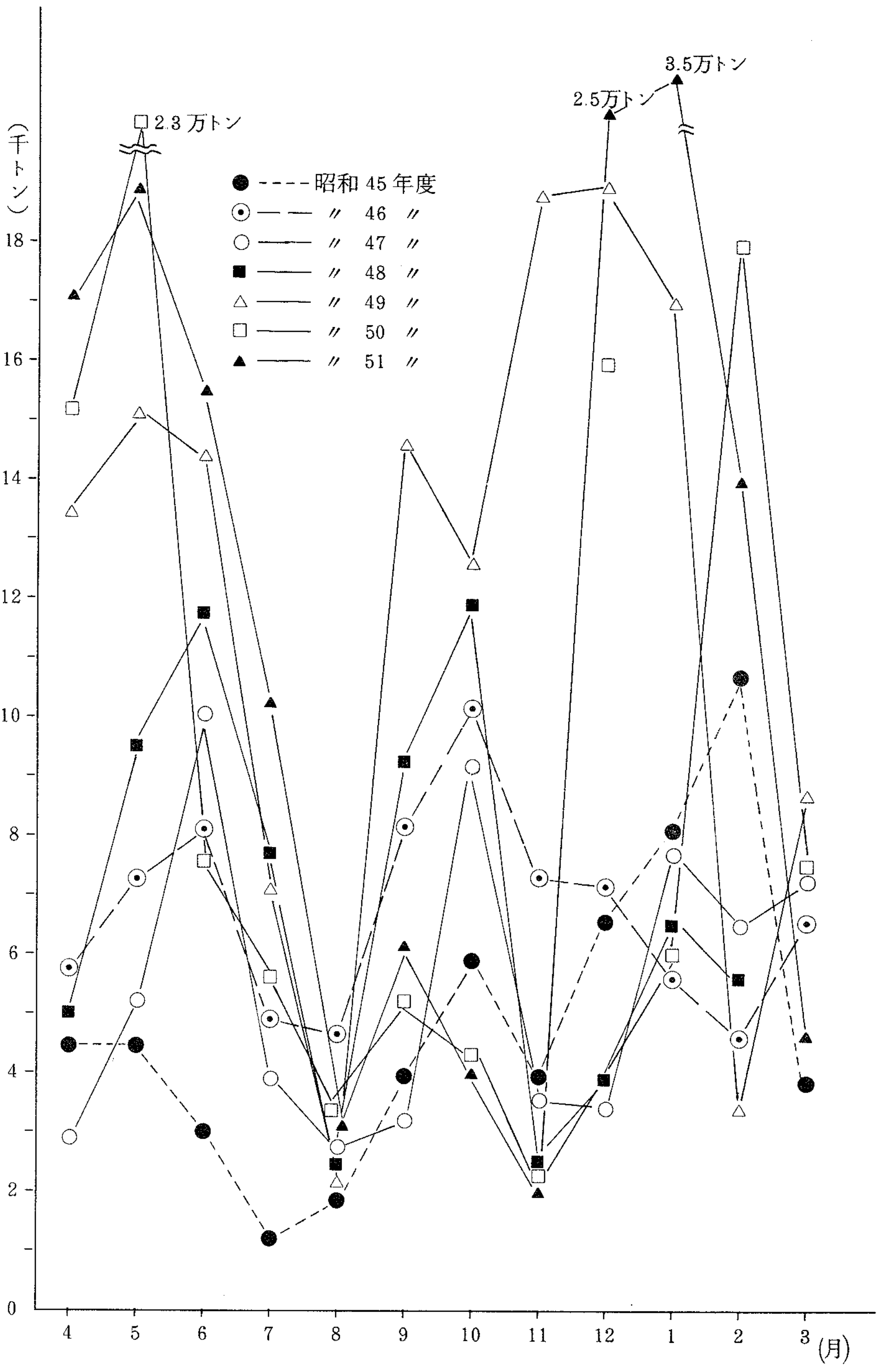
昭和51年の境港における沖合スルメイカの漁獲量は、生船が12,889トン、1航海平均漁獲量は5.4トン、冷凍船では6,131トン、1航海平均漁獲量が20.4トンの合計19,020トンで前年よりわずかに減少した。漁獲量の経年変化については昭和47年に37,529トンと最高値を示したが昭和49年に急激に減少し、その後はわずかづつ減少しており本年は最低であった。しかし、生船1航海当りよりみるとほぼ例年並となっており、スルメイカの資源水準については、秋生れ群ではやや減少傾向がみえるものの比較的安定しているが、冬生れ系群については引続き資源状態は低水準で経過した。



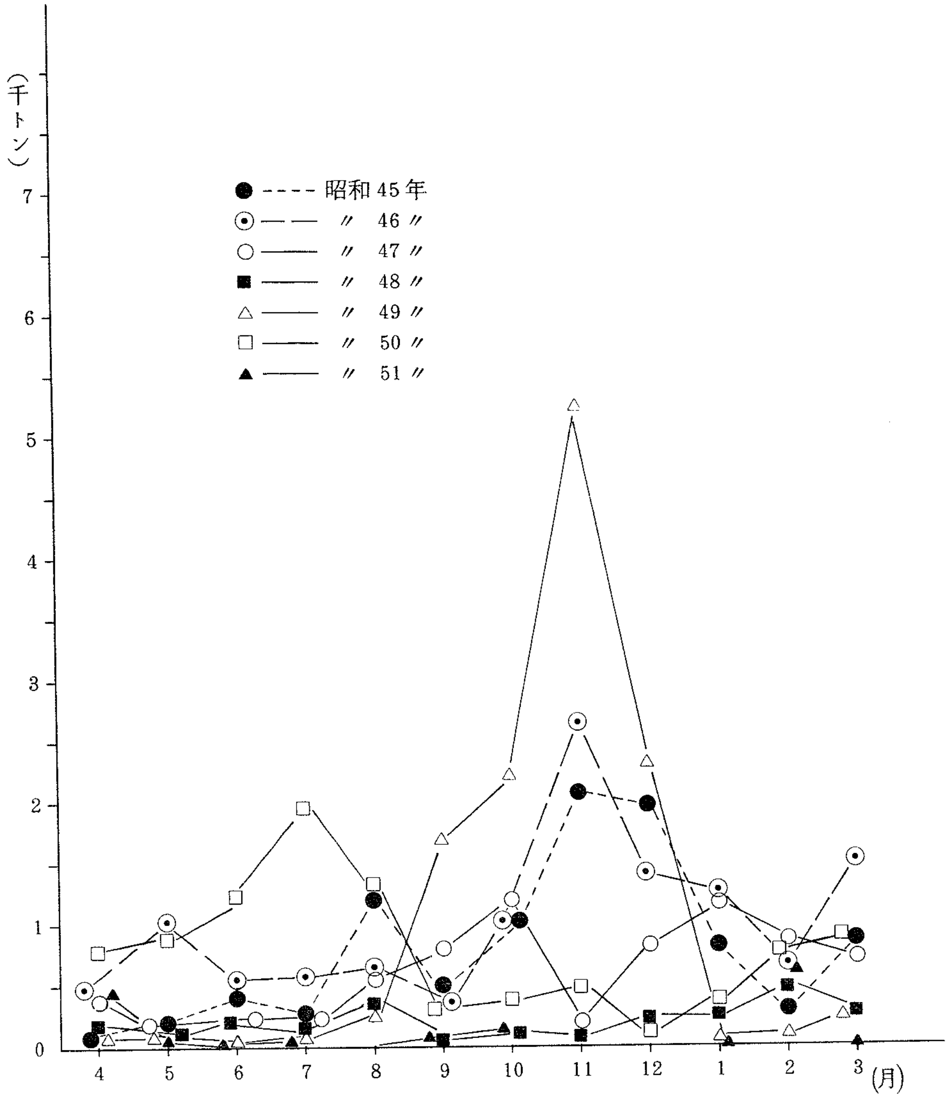
図－3　境港における巾着網漁獲高の経年変化（大・中型）



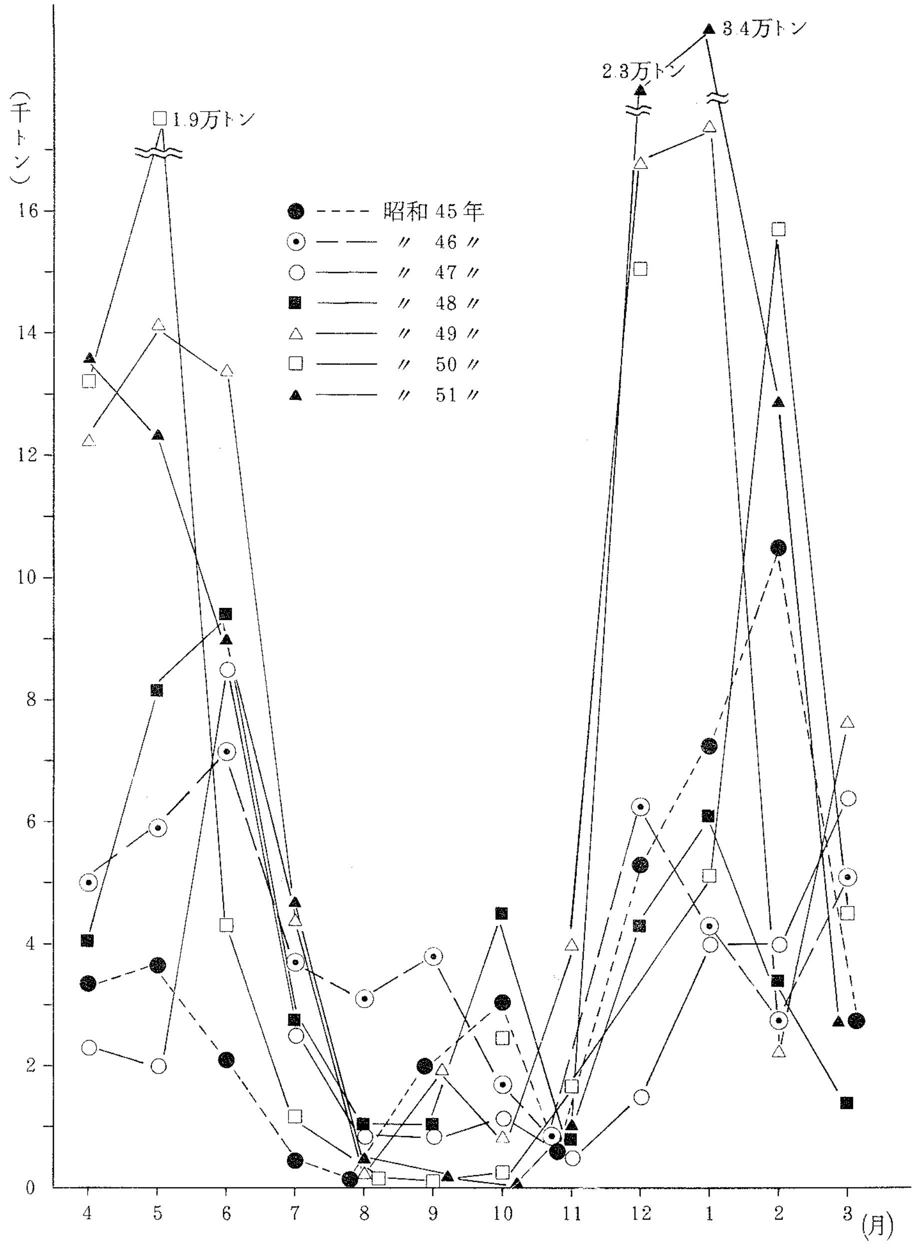
図－4　境港における巾着網の魚種別経年変化（大・中型）



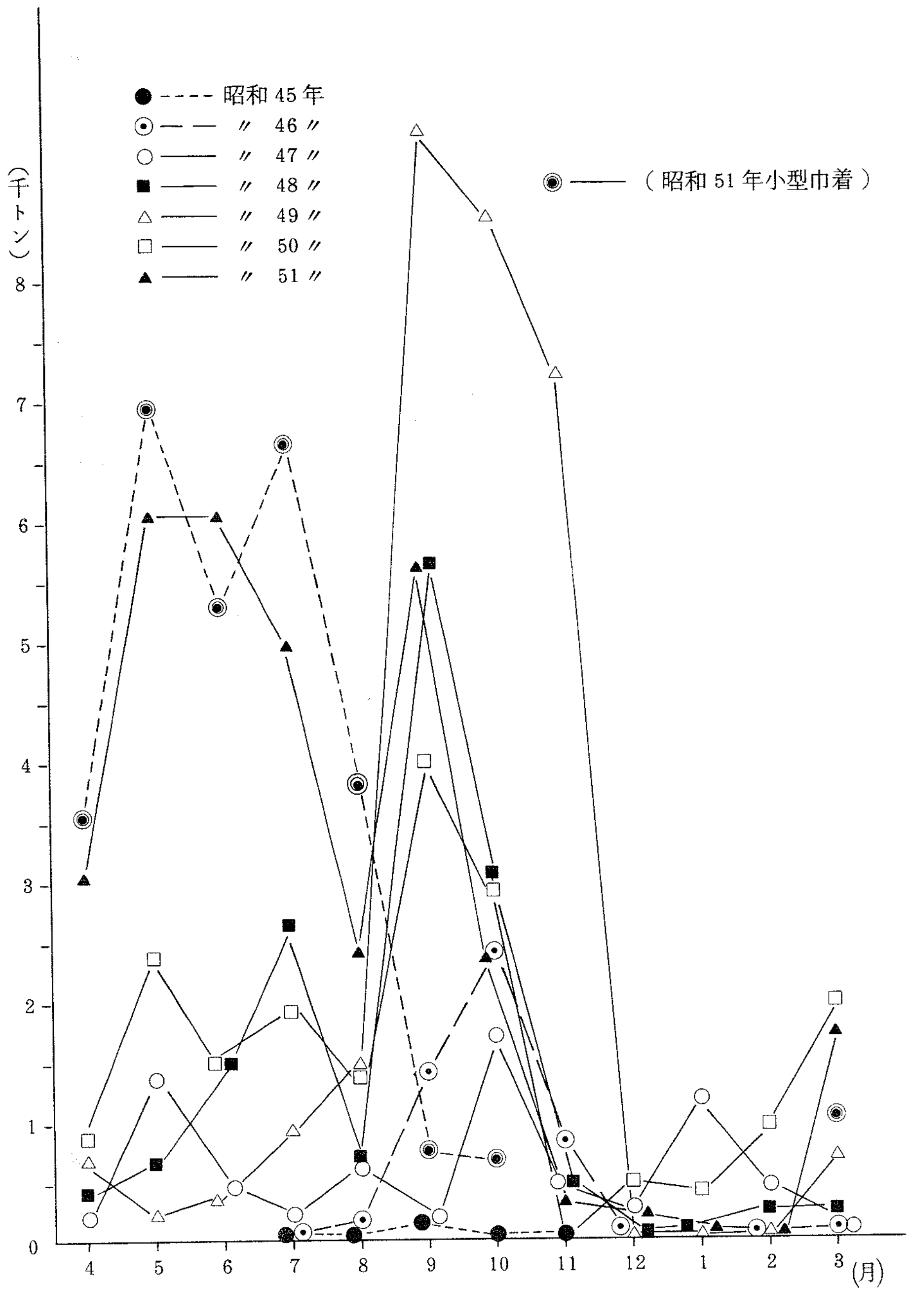
図－5　境港における巾着網月別総漁獲高（大・中型）



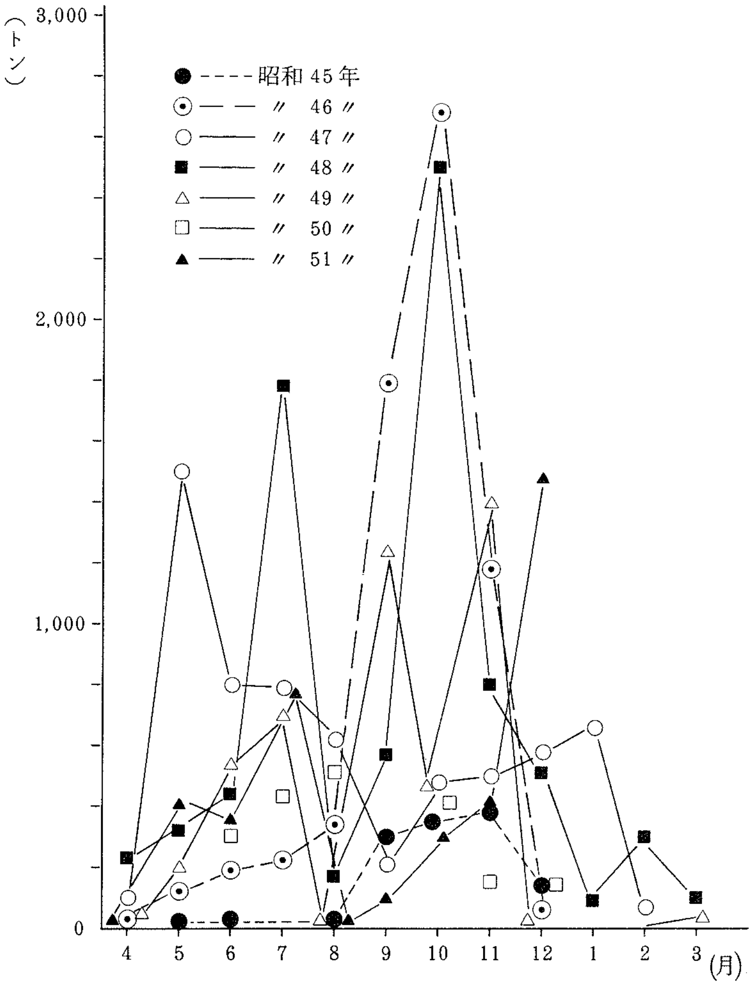
図－6　境港におけるアジの月別漁獲高（大・中型）



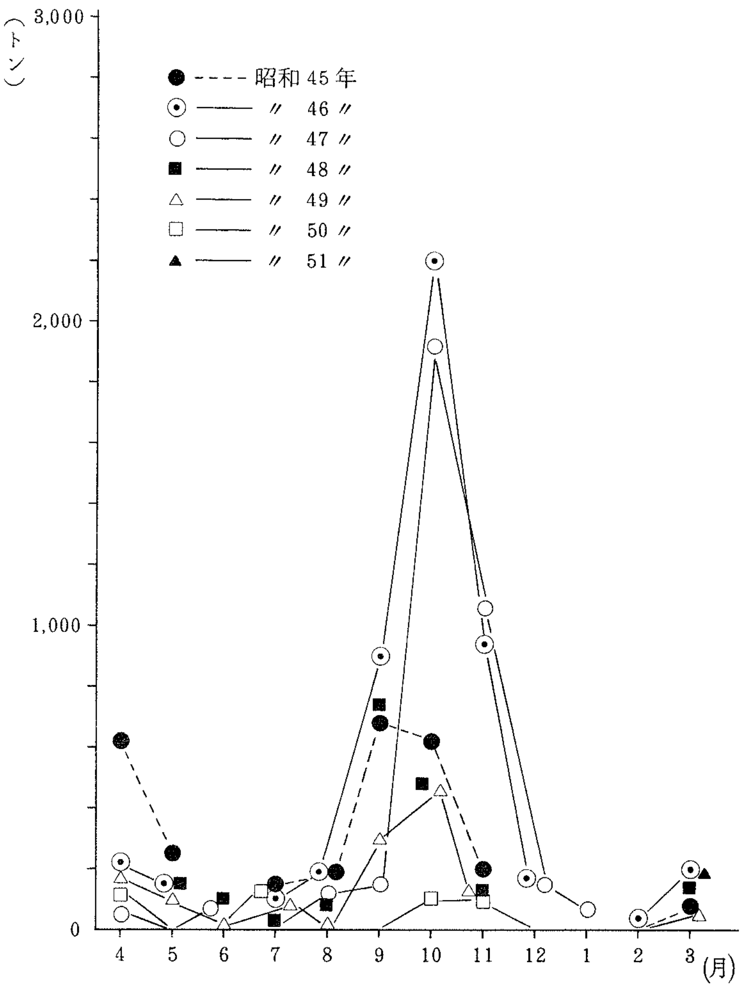
図－7　境港におけるサバの月別漁獲高（大・中型）



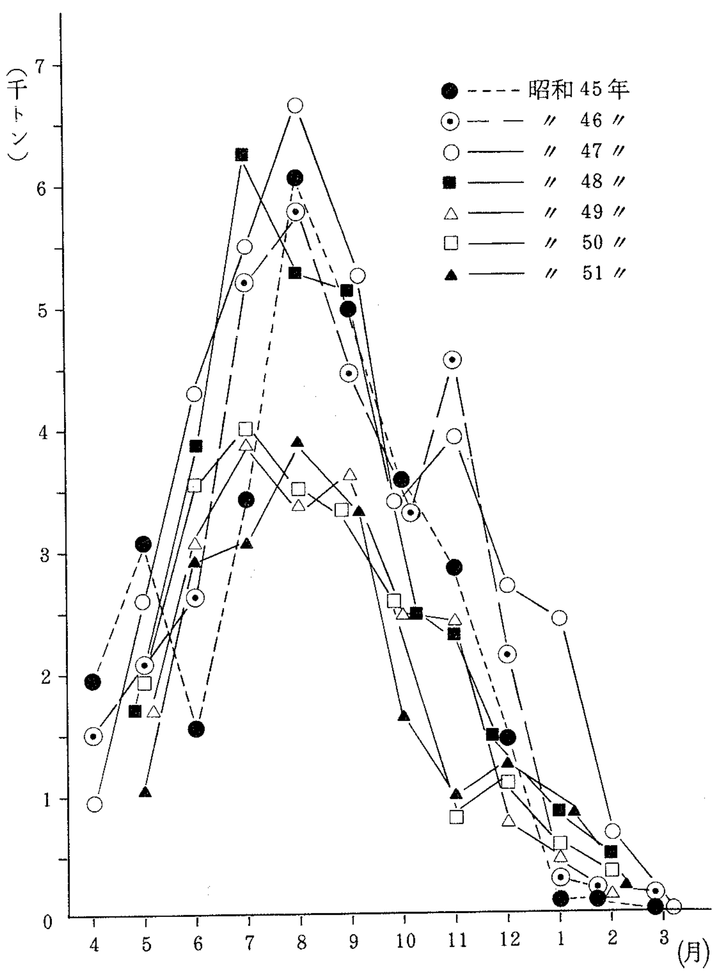
図－8　境港におけるマイワシの月別漁獲高(大・中型)



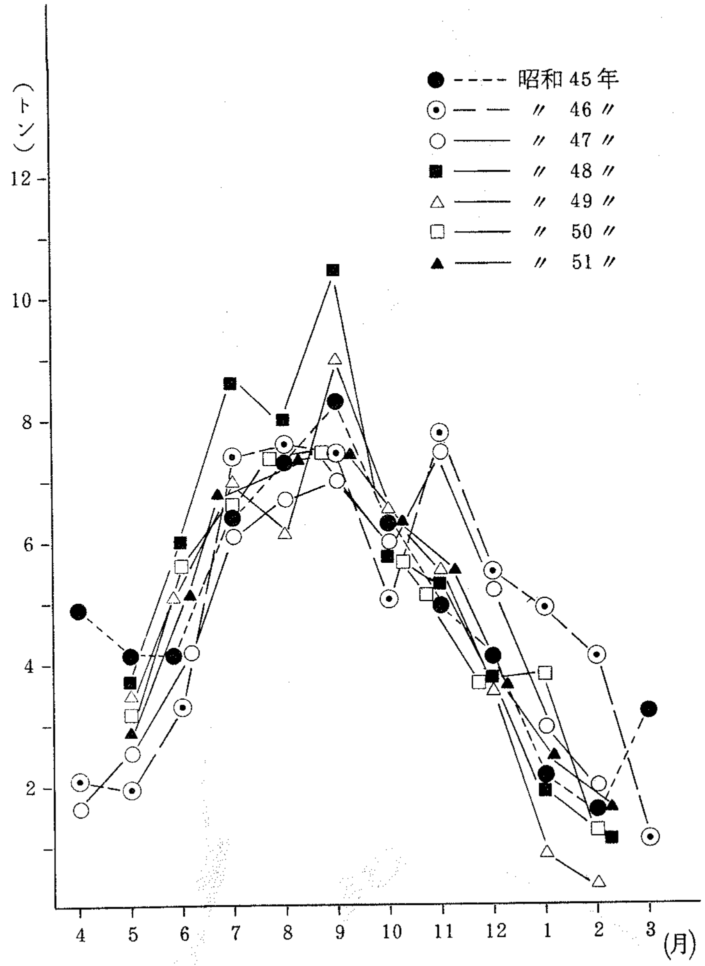
図－9　境港におけるウルメイワシの月別漁獲高（大・中型）



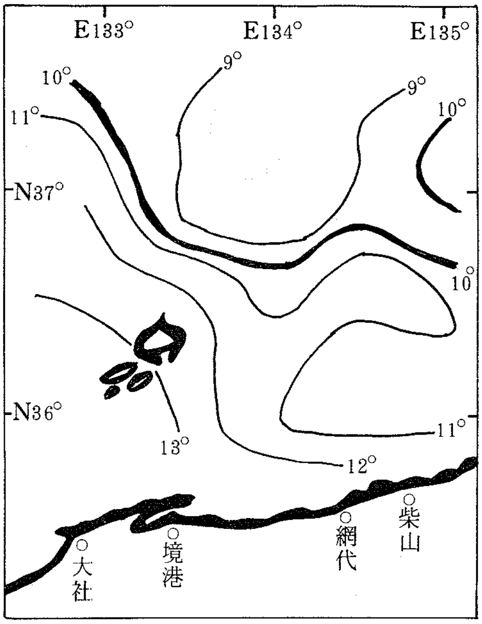
図－10　境港におけるカタクチイワシの月別漁獲高（大・中型）



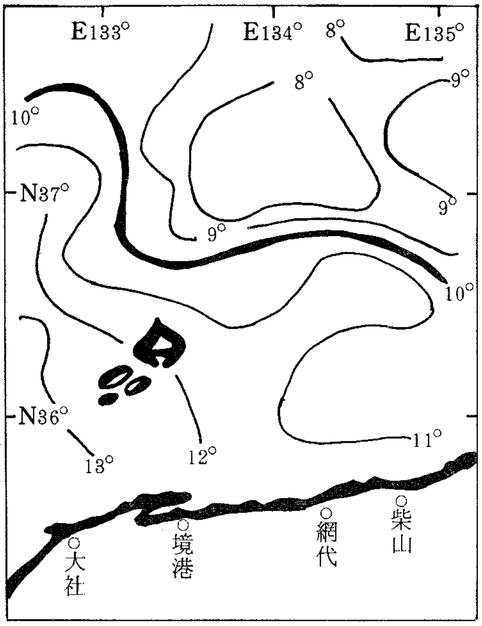
図－11　境港におけるスルメイカ月別漁獲高



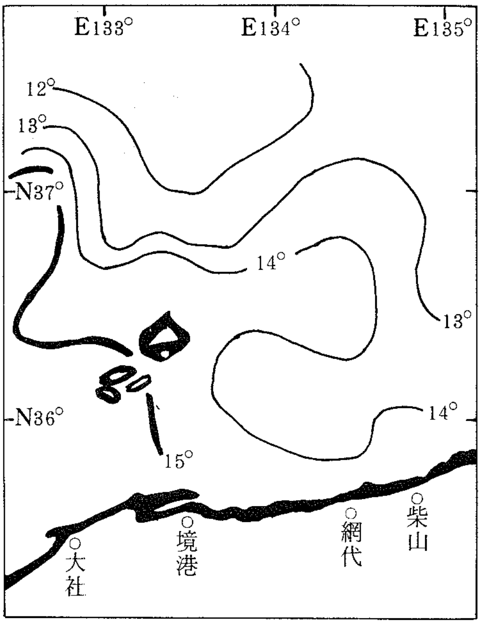
図－12　境港におけるスルメイカ生船1航海漁獲量



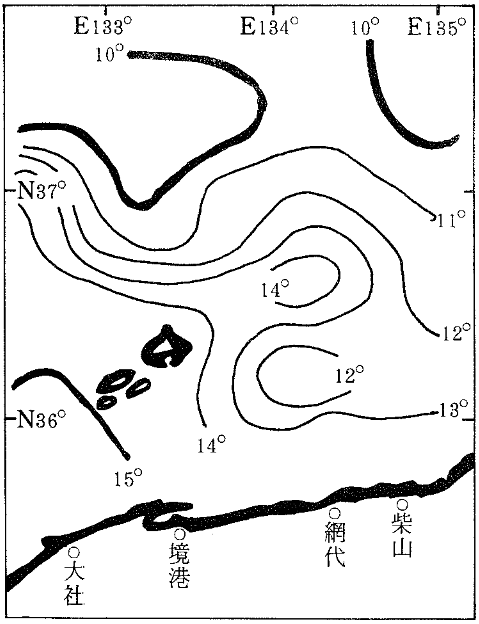
4月上旬 0 *m*層



4月上旬 5 0 *m*層

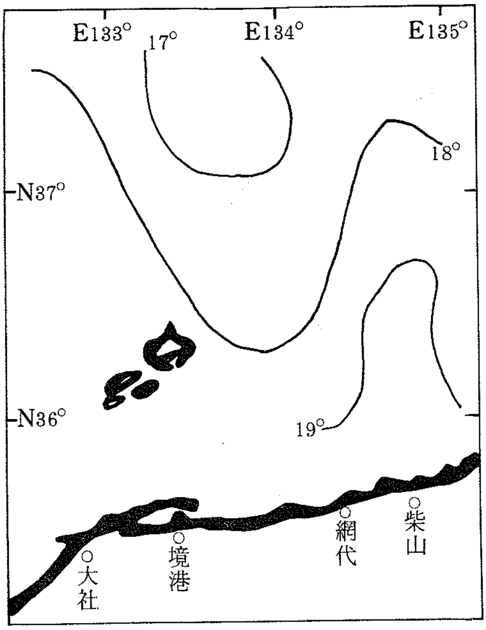


5月上旬 0 *m*層

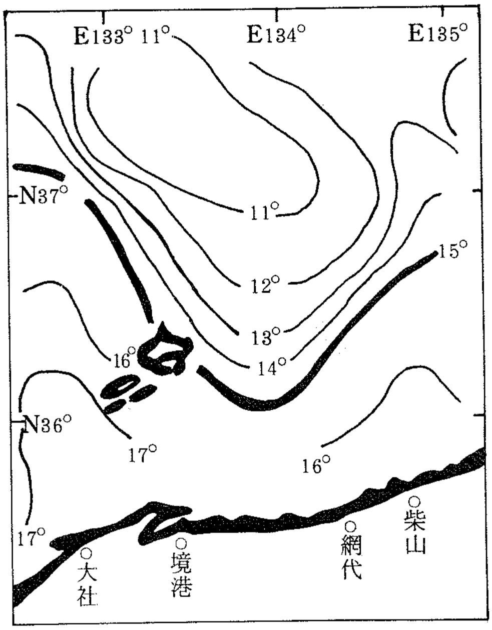


5月上旬 5 0 *m*層

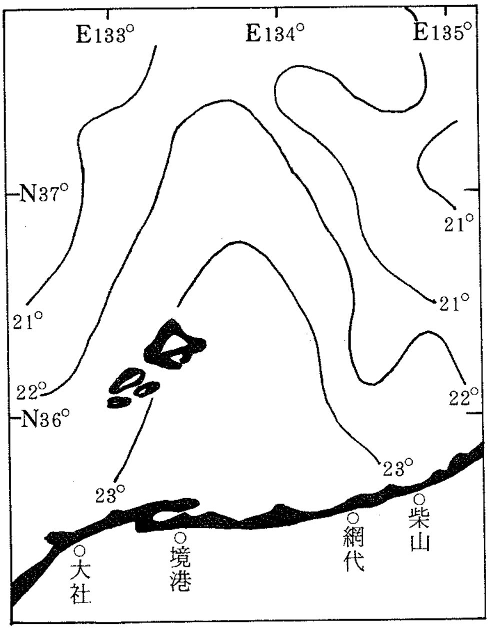
図－１３－(1)　鳥取県沖合の月別水温水平分布図



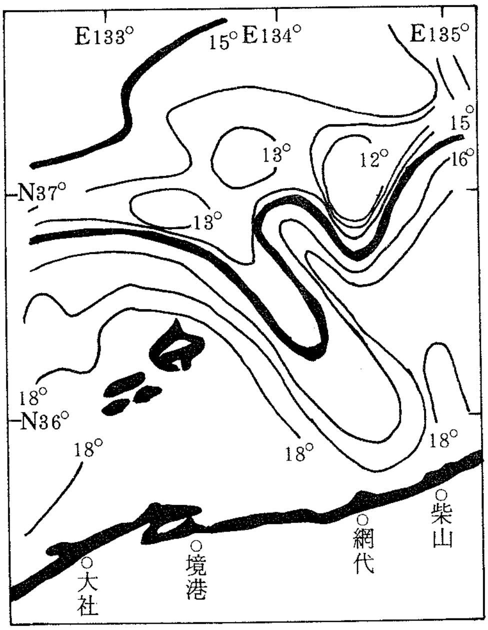
6月上旬 0 *m*層



6月上旬 5 0 *m*層

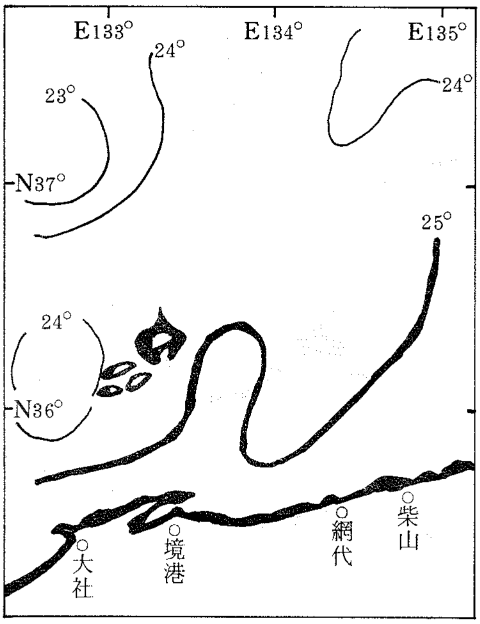


7月上旬 0 *m*層

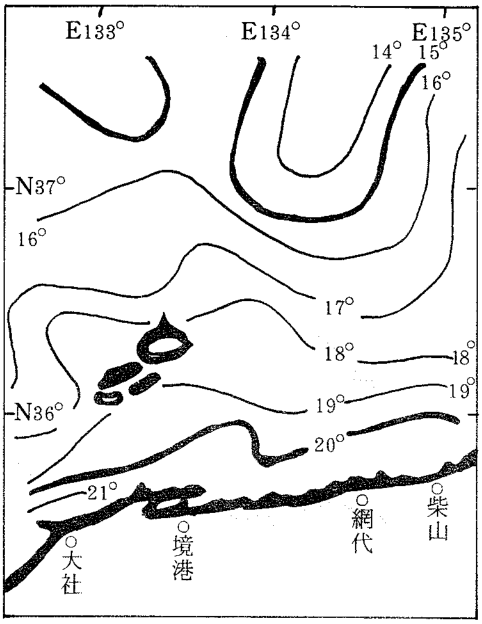


7月上旬 5 0 *m*層

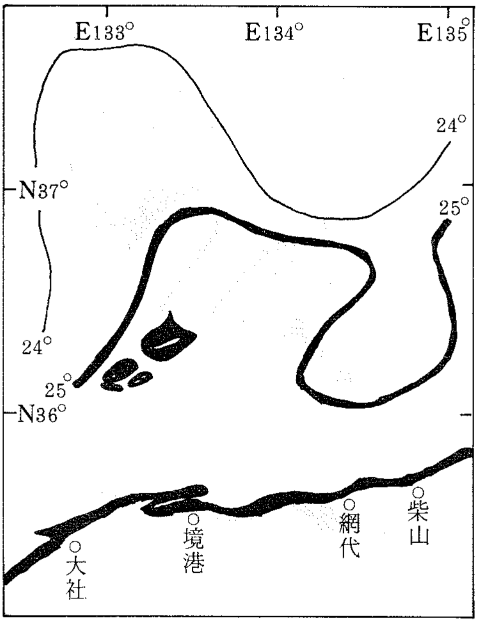
図－１３－(2)　鳥取県沖合の月別水温水平分布図



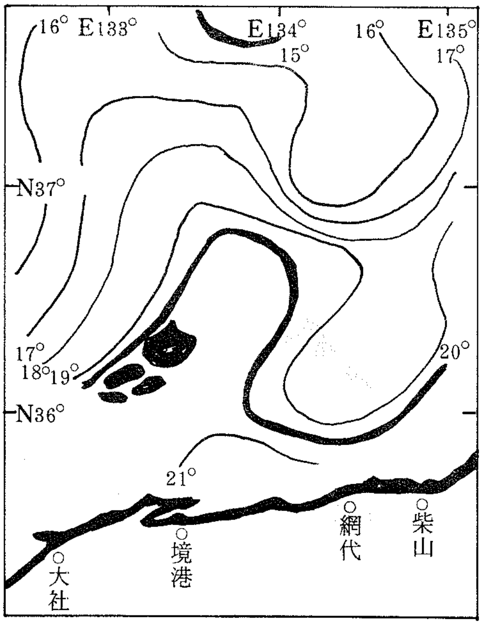
8月上旬0 *m*層



8月上旬50 *m*層

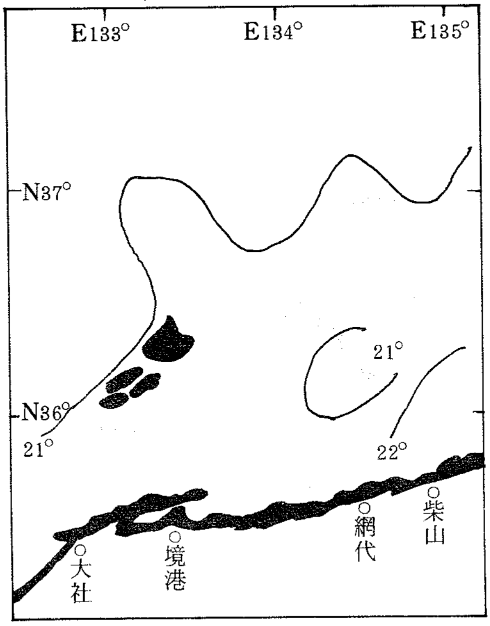


9月上旬0 *m*層

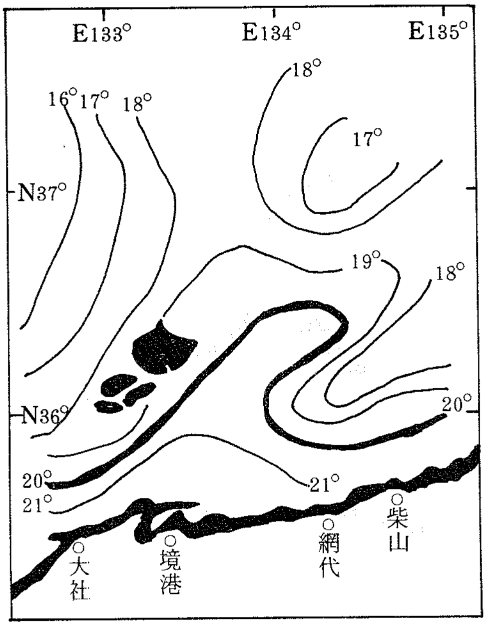


9月上旬50 *m*層

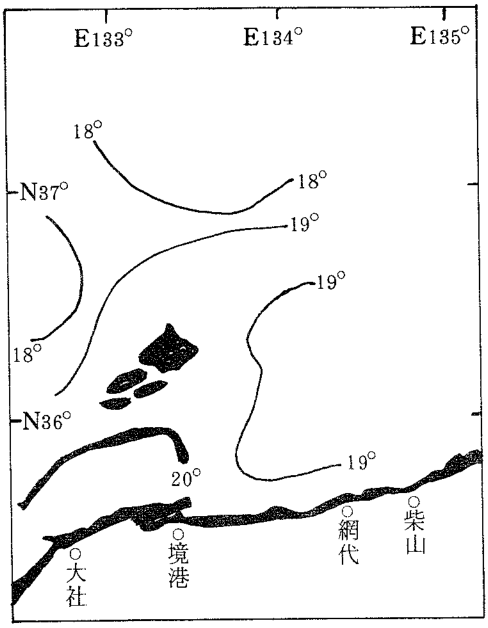
図－13－(3)　鳥取県沖合の月別水温水平分布図



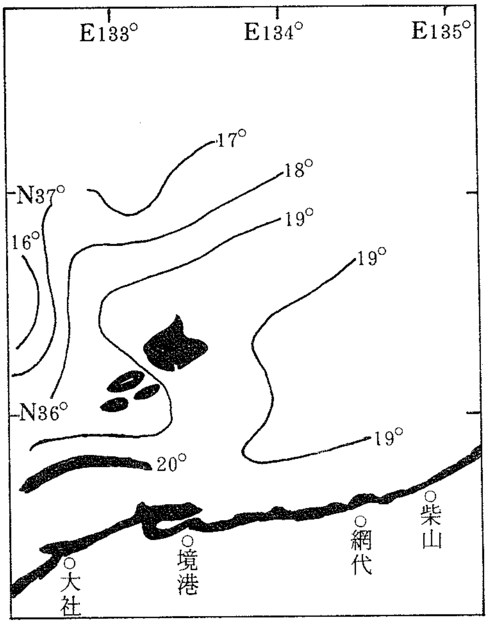
10月上旬0 m層



10月上旬50 m層

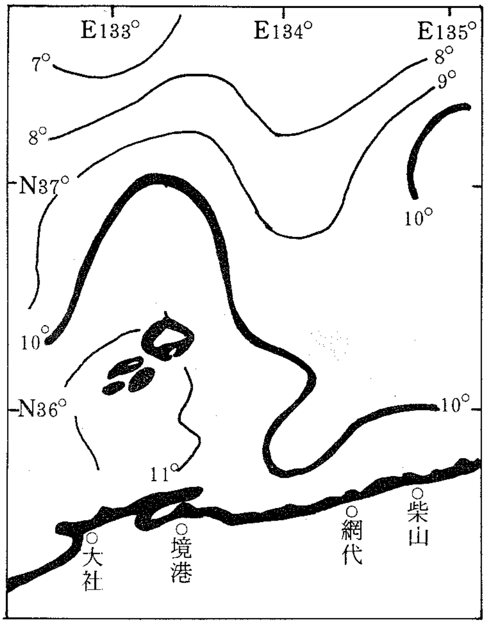


11月上旬0 m層

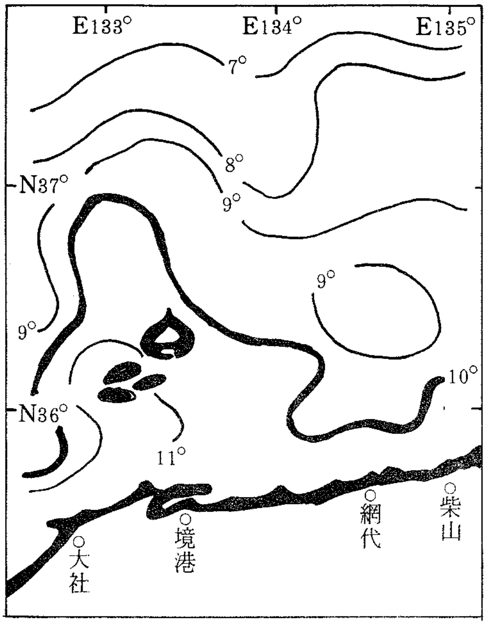


11月上旬50 m層

図－13－(4)　鳥取県沖合の月別水温水平分布図



3月上旬0 *m*層



3月上旬50 *m*層

図－13－(5)　鳥取県沖合の月別水温水平分布図

表－1　1976年境港巾着網漁獲高（大・中型）

（注・（ ）内は％）

月	総漁獲高（トン）	延出漁統数	1日1統当り（kg）
1	5,768	72	80,111
2	17,948	162	110,790
3	7,290	157	46,433
4	17,270	284	93,858
5	18,947	292	64,886
6	15,588	285	54,694
7	10,325	260	39,711
8	3,117	135	23,088
9	6,205	210	29,547
10	4,183	188	22,250
11	2,048	73	28,054
12	25,036	163	153,595
計	133,725	2,281	58,625

月	かたくち		まいわし		うるめ		さば		あじ		その他	
	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）	漁獲高（トン）	1日1統当り（kg）
1			315 (5)	4,375			5,218 (90)	72,472	224 (4)	3,111	11	153
2			1,058 (6)	6,531			15,764 (88)	97,309	799 (4)	4,932	327 (2)	2,019
3			1,976 (27)	12,585			4,457 (61)	28,388	836 (11)	5,324	21	133
4			3,142 (18)	11,063	80	281	13,545 (78)	47,693	435 (3)	1,531	68	239
5			6,056 (32)	20,739	417 (2)	1,428	12,288 (65)	42,082	167 (1)	637	19	65
6			6,117 (39)	21,463	371 (2)	1,301	8,984 (58)	31,396	75	263	41	143
7	21	80	4,942 (48)	19,007	799 (8)	3,073	4,512 (44)	17,353	45	173	6	23
8	4	29	2,393 (78)	17,725	82 (3)	607	347 (11)	2,570	73 (2)	540	218 (7)	1,614
9	3	14	5,719 (92)	27,233	72 (1)	342	186 (3)	885	183 (3)	871	42 (1)	200
10	6	31	2,359 (56)	12,547	175 (4)	930	119 (3)	632	182 (4)	968	1,342 (32)	7,138
11	41 (2)	561	421 (21)	5,767	202 (10)	2,769	1,076 (53)	14,739	22 (1)	301	286 (14)	3,917
12	24	147	317 (1)	2,276	1,490 (6)	9,141	23,192 (93)	142,282	11	67	2	12
計	99	43	34,815 (26)	15,263	3,688 (3)	1,616	89,688 (67)	39,319	3,052 (2)	1,338	2,383 (2)	1,044

1977年境港巾着網漁獲高（大・中型）

（注・( )内は%）

月	総漁獲高（トン）	延出漁統数	1日1統当り（トン）
1	34,860	145	240.4
2	13,992	134	104.4
3	4,596	53	86.7

	かたくち		まいわし		うるめ		さば		あじ		その他	
月	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）
1	0		116 (1)	0.8	0		34,737 (99)	239.6	5		2	
2	34	0.3	92 (1)	0.7	0		12,801 (91)	95.5	693 (5)	5.2	372 (3)	2.8
3	175 (4)	3.3	1,676 (36)	31.6	0		2,730 (59)	51.5	8		7	

表－2　1976年境港巾着網漁獲高（小型）

（注・( )内は%）

月	総漁獲高（トン）	延出魚統数	1日1統当り（*kg*）
1	381	13	29,308
2	1,281	88	14,557
3	2,754	117	23,538
4	3,942	136	29,014
5	9,037	276	32,742
6	6,929	299	23,173

	かたくち		まいわし		うるめ		さば		あじ		その他	
月	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）	漁獲高（トン）	1日1統当り（*kg*）
1	115 (30)	8,846	248 (65)	19,077			1	77	18 (5)	1,385		
2	565 (44)	6,420	633 (49)	7,193			22 (2)	250	42 (3)	477	19 (2)	216
3	815 (30)	6,965	1,921 (70)	16,488			5	42			13	111
4	84 (2)	617	3,477 (88)	25,566	8	58	318 (8)	2,338			55 (1)	404
5	85 (1)	307	6,802 (75)	24,644	298 (3)	1,079	1,771 (20)	6,416	57 (1)	206	24	86
6	200 (3)	668	5,295 (76)	17,709	163 (2)	545	1,179 (17)	3,943	68 (1)	227	24	80

7	6,910	313	22,076
8	5,308	232	22,879
9	1,692	158	10,708
10	1,392	140	9,942
11	600	94	6,382
12	716	70	10,228
計	40,992	1,936	21,173

7	29	92	6,580 (95)	21,022	79 (1)	252	135 (2)	431	58 (1)	185	29	92
8	1		3,576 (67)	15,392	16	68	42 (1)	181	17	73	1,656 (31)	7,137
9	0		824 (49)	5,215	16 (1)	101	30 (2)	189	16 (1)	101	806 (48)	5,101
10	1	7	700 (50)	5,000	185 (13)	1,321	13 (1)	92	25 (2)	178	468 (34)	3,342
11	115 (19)	1,223	9 (1)	95	0		12 (2)	127	81 (14)	861	383 (64)	4,074
12	263 (37)	3,757	100 (14)	1,428	94 (13)	1,342	87 (12)	1,242	105 (15)	1,500	67 (9)	957
計	2,273 (6)	1,174	30,165 (74)	15,581	859 (2)	443	3,615 (9)	1,867	487 (1)	251	3,544 (9)	1,830

1977年境港巾着網漁獲高（小型）

（注・（ ）内は％）

月	総漁獲高（トン）	延出漁統数	1日1統当り（トン）
1	456	35	13.0
2	980	54	18.1
3	1,746	66	26.5

	かたくち		まいわし		うるめ		さば		あじ		その他	
月	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）	漁獲高（トン）	1日1統当り（トン）
1	425 (99)	12.1	31 (1)	0.1								
2	794 (81)	14.7	176 (18)	3.3					9 (1)	0.2	1	
3	634 (36)	9.6	1,061	16.1 (61)			50 (3)	0.8	1			

№ 1　観測機関名　鳥取水試　　観測線　沿岸定線

時期　1976年8月2日→8月9日

観測定点			1	2	3	4	5	6	7
位置	N		35°40′	35°47′	35°53′	36°00′	36°07′	36°30′	36°40′
	E		133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分			2. 11:30	2. 12:40	4. 11:20	12:20	13:30	16:40	18:00
天候			c	r	c	c	c	c	c
気温			29.2	24.9	25.0	27.0	25.7	25.2	24.5
風向風力			W3	W5	E3	E3	E3	E3	E4
海深			56		90	145	140	212	270
海流									
水色			3	3	3	3	3	3	3
透明度			23	15	22	20	17	22	25
波浪・階級			W3	W4	E3	E3	E3	E3	E4
ウネリ			W1	W2	E1	E1	E1	E1	E1
PL・採集形式			稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特
水温(℃)	基準水深(M)	0	25.7	24.9	24.4	24.4	24.5	24.2	24.4
		10	23.30	24.50	23.91	23.50	24.2	23.72	24.65
		20	23.54	22.56	23.10	22.59	20.94	22.61	23.41
		30	21.17	21.96	21.04	20.42	20.61	20.28	21.89
		50	19.51	19.85	19.66	19.02	18.21	16.46	16.30
		75			18.33	17.05	16.94	15.95	14.98
		100				16.48	16.15	13.71	12.18
		150						3.42	2.88
		200						1.05	0.94
		300							
塩分量(‰)	基準水深(M)	0	33.57	33.26	32.97	33.11	33.30	33.33	33.35
		10	33.43	33.24	33.01	33.19	33.43	33.29	33.32
		20	33.49	33.45	33.45	33.35	33.54	33.67	33.73
		30	33.68	33.80	33.82	33.97	33.87	33.78	34.05
		50	34.05	34.01	34.04	34.13	34.19	34.22	34.47
		75			34.14	34.19	34.32	34.36	34.59
		100				34.46	34.61	34.43	34.39
		150						34.15	34.04
		200						34.04	34.07
		300							
PL・排斥水量									

8	9	10	11	12	13	14	15	16
37°00′	35°40′	35°50′	36°00′	36°20′	36°40′	37°00′	37°20′	37°20′
133°20′	133°40′	〃	〃	〃	〃	〃	〃	133°20′
20:30	9. 05:10	04:00	9. 02:50	9. 0:25	8. 22:00	19:45	17:12	4. 23:00
c	c	c	c	c	c	c	c	c
24.4	24.5	25.0	27.0	25.6	24.6	24.4	24.6	24.0
SE4	S1	S1	S1	SSE1	SSE1	SSE2	SSE3	SE4
	70	175						
SE4	S1	S1	S1	SSE1	SSE1	SSE2	SSE3	SE4
E1	S1	S1	S1	S1	S1	S1	S1	SE1
稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特
24.5	24.5	25.2	25.1	25.0	24.7	24.8	24.3	23.7
24.32	24.2	24.8	24.6	24.5	24.3	24.8	23.8	23.62
23.70	24.0	24.4	23.5	24.0	24.3	24.3	20.0	21.83
20.57	23.5	24.0	22.5	21.5	23.0	21.5	18.8	17.50
16.58	20.0	20.3	18.3	18.8	17.5	14.3	16.8	14.46
14.76		17.5	16.5	16.5	15.3	11.3	14.5	11.68
11.98		15.4	15.6	15.8	12.5	9.8	11.6	9.78
3.71		7.8	9.0	11.5	3.6	5.8	8.5	6.67
1.75				1.8	1.0	2.3	4.8	3.55
								249
0.71					0.8	1.2	1.8	1.49
33.47								33.90
33.68								33.89
33.76								34.12
34.21								34.32
34.36								34.43
34.04 ?								34.33
34.45								34.17
34.43								34.08
34.04								34.05
34.04								34.01

No. 1　　観測機関名　鳥取水試　　観測線　沿岸定線

時期　1976年8月31日→9月6日

観測定点			1	2	3	4	5	6	7
位置	N		35°40′	35°47′	35°53′	36°00′	36°07′	36°30′	36°40′
	E		133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分			8.31.12:37	31.13:35	31.14:40	31.15:00	31.16:45	31.19:55	31.21:40
天候			c	c	c	c	c	c	c
気温			24.1	23.2	23.7	23.2	22.9	22.1	21.6
風向風力			NW 5	NW 5	NW 5	NW 5	NW 3	N 3	N 2
海深			56	70	110	140	142		250
海流									
水色			3	3	3	3	3,		
透明度			20	18	22	21	21		
波浪・階級			NW 5	NW 5	NW 5	NW 5	NW 3	N 3	N 2
ウネリ			NW 2	NW 3	NW 3	NW 3	NW 2	N 2	N 2
PL 採集形式			稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ
水温(℃)	基準水深(M)	0	25.2	25.4	25.4	25.3	25.44	25.6	24.9
		10	25.06	25.86	25.34	25.33	25.08	25.60	25.35
		20	25.49	25.37	25.75	25.03	24.78	23.60	24.70
		30	24.40	14.32	24.42	22.98	23.75	21.24	22.70
		50	20.86	20.23	20.08	20.88	20.87	18.98	18.75
		75			17.33	18.02	28.82	17.57	17.75
		100			16.51	16.86	16.39	16.52	15.49
		150						7.50	6.08
		200						0.77	1.81
		300							
塩分量(‰)	基準水深(M)	0	32.74	32.39	32.62	32.54	32.64	32.49	32.65
		10	32.69	32.44	32.58	32.51	32.63	32.45	32.64
		20	32.71	32.45	33.03	32.74	32.79	33.27	32.79
		30	32.90	33.03	33.81	33.43	33.13	33.66	33.52
		50	33.66	33.82	34.18	33.82	33.77	34.02	33.95
		75			34.32	34.11	34.07	34.17	34.24
		100			34.34	33.24	34.27	34.27	34.39
		150						34.15	34.17
		200						34.04	—
		300							
PL・排斥水量									

8	9	10	11	12	13	14	15	16
37°00′	35°40′	35°50′	36°00′	36°20′	36°40′	37°00′	37°20′	37°20′
〃	133 40′	〃	〃	〃	〃	〃	〃	133°20′
	9. 6. 17:00	6. 16:00	9. 6. 14:40	6. 12:30	6. 10:30	6. 08:10	6. 06:00	
	b	b	b	b	bc	c	b	
	24.6	24.6	27.6	25.2	23.6	22.0	21.1	
	S 1	S 1	S 1	SW 1	SW 3	SW 3	S 1	
	55	140	160	190				
	S 1	S 1	S 1	SW 1	SW 3	SW 3	S 1	
	S 1	S 1	S 1	N 1	NE 2	NE 2	NE 3	
稚 特	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	
	25.6	26.4	25.5	25.5	25.8	24.8	23.6	
	25.3	25.7	25.3	25.1	25.7	24.7	23.6	
欠	25.2	25.7	25.1	25.0	25.6	24.3	23.6	欠
	25.2	24.5	25.0	24.3	24.3	23.5	22.0	
測	21.8	21.5	20.0	20.8	20.5	18.8	17.2	測
		18.8	17.3	17.6	17.8	15.2	15.0	
		17.2	15.3	15.8	16.7	11.5	11.8	
			6.8	8.7	10.0	8.9	9.2	
					1.4	4.3	5.3	
						250		
						1.8		

No. 1　観測機関名　鳥取水試　観測線　沿岸定線

時期　1976年10月6日→10月7日

観測定点			1	2	3	4	5	6	7
位置	N		35°40′	35°47′	35°53′	36°00′	36°07′	36°40′	36°40′
	E		133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分			6. 10:20	11:40	12:50	13:50	14:50	18:00	19:40
天候			b	b	b	b	b	c	c
気温			22.3	20.7	20.2	18.1	17.5	15.7	16.6
風向風力			S 1	S 2	S 1	S 1	S 2	SW 2	SW 2
海深			55			140	140	221	
海流									
水色			3	3	3	3	3		
透明度			19	22	24	22	23		
波浪・階級			S 1	S 2	S 1	S 1	S 2	SW 2	SW 2
ウネリ			NE 1	NE 1	NE 1	NE 1	NE 1	N 2	N 2,
PL・採集形式			稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ
水温(℃)	基準水深(M)	0	21.5	21.7	21.6	21.6	21.4	20.9	21.4
		10	21.50	21.32	21.39	21.23	21.13	21.04	21.36
		20	21.55	21.54	21.51	21.37	21.19	20.94	21.21
		30	20.13	21.63	21.50	20.97	21.26	20.50	21.09
		50	21.70	21.07	18.78	19.98	19.66	18.91	17.58
		75				17.93	16.96	17.46	16.06
		100				16.27	15.91	15.93	15.48
		150						5.16	6.76
		200						1.27	2.47
		300							
塩分量(‰)	基準水深(M)	0	32.73	32.78	32.55	33.03	32.97	33.32	32.77
		10	32.70	32.76	32.53	32.99	32.97	33.30	32.73
		20	32.70	32.76	32.67	33.31	33.03	33.29	32.92
		30	32.81	32.76	32.67	33.44	33.38	33.34	33.37
		50	33.17	33.43	33.51	33.86	33.85	33.78	33.96
		75				34.06	34.15	34.10	34.18
		100				34.24	34.28	34.25	34.29
		150						34.09	34.14
		200						34.03	34.06
		300							
PL・排斥水量									

8	9	10	11	12	13	14	15	16
37°00′	35°40′	35°50′	36°00′	36°20′	36°40′	37°00′	37°20′	37°20′
133°20′	133°40′	〃	〃	〃	〃	〃	〃	133°20′
22:20	7. 16:20	14:55	7. 12:55	10:10	07:50	05:30	02:55	01:00
c	c	c	c	c	b	c	c	c
17. 2	19. 8	20. 6	21. 2	21. 3	20. 9	18. 4	18. 9	19. 1
SW3	SW3	SSE2	SSE2	SW1	SSW1	SW3	SW3	SW3
	3	3	3	3	3			
	17	23	26	22	21			
SW3	SW3	SSE2	SSE2	SW1	SSW1	SW1	SW3	SW3
N3	S2	S1	S1	S1	S1	N1	NE3	NE3
稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ
21. 3	21. 5	21. 5	21. 2	21. 0	21. 0	20. 6	20. 2	20. 5
21. 34	21. 5	21. 4	21. 1	20. 9	21. 0	20. 7	20. 3	20. 53
21. 36	21. 5	21. 4	21. 1	20. 9	21. 0	20. 3	20. 3	20. 64
21. 21	21. 7	21. 4	21. 1	21. 2	21. 2	20. 3	20. 3	20. 52
17. 25	21. 5	20. 8	20. 4	19. 3	19. 2	18. 3	18. 2	18. 22
15. 83		19. 0	17. 5	17. 3	16. 6	15. 0	15. 7	15. 73
14. 70		16. 0	15. 4	16. 4	15. 3	12. 3	13. 8	14. 04
6. 48		8. 3	10. 3	14. 0	11. 0	8. 3	9. 4	9. 75
1. 67				3. 5	13. 8	3. 8	6. 4	5. 88
					250	250	250	300
0. 60					0. 9	1. 8	3. 2	0. 70
32. 70								33. 58
32. 66								33. 50
32. 68								33. 78
32. 99								33. 76
33. 78								34. 21
34. 22								34. 51
34. 32								34. 47
34. 12								34. 18
34. 02								34. 06
34. 02								34. 00

№ 1　　観測機関名　鳥取水試　　　観測線　沿岸定線

時期　1976年11月8日→11月10日

観測定点			1	2	3	4	5	6	7
位置	N		35°40′	35°47′	35°53′	36°00′	36°07′	36°30′	36°40′
	E		133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分			11.8.10:15	11:20	12:30	13:45	14:40	9.09:30	11:00
天候			bc	c	bc	bc	bc	c	c
気温			18.6	17.3	17.3	18.3	16.7	14.5	14.9
風向風力			SW3	SW5	SW5	W4	W3	NE5	NE6
海深			57	70	130	140			
海流									
水色			3	3	3	3	3	3	3
透明度			17	15	15	13	15	15	15
波浪・階級			SW3	SW5	SW5	W4	W3	NE5	NE6
ウネリ			SW2	SW3	SW4	W3	W2	E3	NE5
PL・採集形式			稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 特
水温（℃）	基準水深（M）	0	19.8	19.2	19.1	19.2	19.4	19.8	18.7
		10	19.90	19.05	18.92	19.10	19.40	20.75	18.7
		20	19.92	19.05	18.88	19.11	19.12	19.98	18.6
		30	19.95	19.04	18.68	18.97	19.10	19.99	18.6
		50	19.65	19.00	18.60	18.68	19.07	19.45	18.2
		75			18.47	18.45	18.60	17.35	15.8
		100			17.22	17.80	17.20	16.00	12.8
		150						8.84	4.7
		200						2.51	
		300							
塩分量（‰）	基準水深（M）	0	33.09	33.16	33.10	33.13	33.14	33.16	
		10	33.09	33.15	33.10	33.09	33.12	33.15	
		20	33.09	33.16	33.10	33.10	33.16	33.13	
		30	33.09	33.16	33.18	33.16	33.13	33.19	
		50	33.09	33.20	33.25	33.23	33.16	33.50	
		75			33.48	33.27	33.31	33.96	
		100			34.00	33.27	33.76	34.11	
		150						34.17	
		200						34.06	
		300							
PL・排斥水量									

8	9	10	11	12	13	14	15	16
37°00′	35°40′	35°50′	36°00′	36°20′	36°40′	37°00′	37°20′	37°20′
133°20′	133°40′		〃	〃	〃	〃	〃	133°20′
13:15	10. 01:05	9. 23:40	9. 22:23	19:30	17:32	15:10		
c	c	c	c	c	c	c		
14. 6	15. 2	15. 1	15. 4	15. 3	15. 2	15. 10		
NE 5	E 1	E 1	NE 2	NE 5	NE 5	NE 5		
				202				
3								
10								
NE 5	E 1	E 1	NE 2	NE 5	NE 5	NE 5		
N 3	E 1	E 1	NE 2	NE 4	NE 4	NE 3		
稚 特	稚 Ⓝ	稚 特	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ		
17. 8	18. 8	18. 8	19. 3	19. 0	19. 2	17. 7		
17. 8	18. 8	18. 9	19. 3	19. 2	19. 2	17. 7		
17. 7	18. 7	18. 7	19. 3	19. 2	19. 2	17. 7	欠	欠
17. 6	18. 7	18. 4	19. 3	19. 2	19. 2	17. 4		
17. 5	18. 7	18. 3	19. 2	18. 2	19. 2	17. 1	測	測
15. 3	18. 5	17. 3	19. 1	17. 0	19. 2	15. 6		
11. 0		15. 8	16. 8	15. 0	18. 2	12. 0		
5. 0			10. 7	7. 2	8. 0	7. 5		
1. 7				2. 4		2. 2		
250				250		250		
1. 2				1. 0		1. 2		

No. 1　　観測機関名　鳥取水試　　観測線　沿岸定線

時期　1977年2月27日→2月28日

観測定点		1	2	3	4	5	6	7
位置	N	35°40′	35°47′	35°53′	36°00′	36°07′	36°30′	36°40′
	E	133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分		27. 10:20	11:20	12:30	13:30	14:20	17:20	18:50
天候		c	c	c	c	c	c	c
気温		10.2	12.2	11.7	11.7	11.9	10.6	9.5
風向風力		SW1	SW2	SW2	SW2	SW2	W1	W1
海深		57	72	120	143	130	226	280
海流								
水色		3	3		3	3	3	
透明度		17	16		18	12	21	
波浪・階級		SW1	SW2	SW2	SW2	SW2	W1	W1
ウネリ		S2	S2	S2	SW2	SW2	W2	W2
PL・採集形式		稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕
水温(℃) 基準水深(M)	0	11.0	11.4	10.6	11.1	10.4	10.1	10.1
	10	10.90	11.34	10.35	10.99	10.30	10.06	9.91
	20	10.80	11.30	10.22	10.90	10.31	9.93	9.71
	30	10.88	11.36	10.18	10.91	10.06	9.82	9.90
	50	10.95	11.28	10.19	10.90	10.08	10.00	10.00
	75			10.10	11.02	9.99	9.89	9.81
	100			10.05	10.90	9.81	9.28	9.80
	150							9.80
	200							9.11
	300							
塩分量(‰) 基準水深(M)	0	34.43	34.52	34.31	34.41	34.23	34.24	34.23
	10	34.43	34.50	34.29	34.41	34.24	34.22	34.22
	20	34.43	34.50	34.28	34.45	34.25	34.22	34.22
	30	—	34.51	34.27	34.44	34.24	34.23	34.24
	50	34.47	34.51	—	34.45	34.23	34.22	34.23
	75			34.27	34.40	34.20	34.22	34.24
	100			34.25	34.40	34.18	34.22	34.23
	150						34.18	34.22
	200							34.19
	300							
PL・排斥水量								

8	9	10	11	12	13	14	15	16
37°00′	35°40′	35°50′	36°00′	36°20′	36°40′	37°00′	37°20′	37°20′
133°20′	133°40′	〃	〃	〃	〃	〃	〃	133°20′
21:30	28. 13:30	12:35	28. 11:20	09:05	06:40	04:15	02:00	00:00
b	c	c	c	c	b	b	b	b
6.6	13.7	12.3	12.0	10.8	7.5	7.2	6.9	7.5
NE 2	SW 1	SW 1	SW 2	SW 2	SE 1	NE 1	NE 1	NE 1
	75	161	166	198				
	3	3	3	3				
	22	18	20	20				
NE 2	SW 1	SW 1	SW 2	SW 2	SE 1	NE 1	NE 1	NE 1
NE 2	S 1	S 1	SW 1	SW 1	NE 1	NE 1	NE 1	NE 1
稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕	稚 ㊕
10.6	9.9	10.6	10.4	9.9	9.5	8.2	7.9	7.6
10.51	9.9	10.4	10.2	9.9	9.5	8.3	7.8	7.62
10.34	9.9	10.4	10.2	9.9	9.4	8.3	7.6	7.52
10.30	9.9	10.4	10.3	9.9	9.3	8.2	7.3	7.58
9.90	10.0	10.4	10.3	9.9	9.2	7.5	7.3	7.43
9.68	10.0	10.3	10.3	9.9	9.2	7.4	7.2	7.34
9.45		10.4	10.3	9.5	8.8	7.3	6.5	7.03
7.78		8.3	9.8	9.2	7.5	4.1	2.7	5.49
3.20					2.8	1.6	1.3	2.80
0.51								0.92
34.31								34.13
34.29								34.11
34.29								34.11
34.29								34.06
34.29								—
34.27								34.07
34.26								34.04
34.07								34.04
34.06								34.04
34.05								34.04

No. 1　　観測機関名　鳥取水試　　　観測線　第2次スルメイカ一斉調査

時期　1976年8月31日→9月6日

観測定点		1	2	3	4	5	6	7	8
位置	N		37°30′	38°00′	38°30′	39°00′	39°30′	40°00′	40°30′
	E		133°20′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
日時分			6. 03:45	5. 23:40	5. 18:45	5. 15:30	5. 06:10	5. 03:30	4. 23:45
天候			b	b	c	b	bc	c	b
気温			21.4	21.2	19.8	21.6	19.0	18.6	19.5
風向風力			SW4	SW4	SW2	NW2	NE3	NE5	NE6
海深									
海流									
水色									
透明度									
波浪・階級			SW4	SW4	SW2	NW2	NE3	NE5	NE6
ウネリ			N2	N1	NE2	NE2	NE4	NE5	NE5
PL・採集形式			稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特
水温（℃） 基準水深（M）	0	欠測	24.3	23.1	22.8	23.2	22.7	22.4	21.4
	10		24.3	23.0	22.8	22.8	22.7	22.4	21.4
	20		24.2	23.0	22.8	22.9	22.7	22.4	15.8
	30		21.3	20.8	22.8	22.9	22.7	18.0	14.0
	50		16.8	15.3	15.8	16.0	15.3	15.0	7.6
	75		14.5	13.8	13.8	11.5	13.8	12.8	4.5
	100		11.5	11.6	11.8	7.5	9.5	9.5	2.7
	150		9.0	8.9	9.2	3.2	4.7	4.1	1.8
	200		4.8	4.8	3.7	1.5	2.2	1.4	0.8
	300		2.0		1.5	1.0		0.8	
塩分量（‰） 基準水深（M）	0							スルメイカ漁船約三十隻操業（NE方向に多し）	スルメイカ漁船約十隻操業
	10								
	20								
	30								
	50								
	75								
	100								
	150								
	200								
	300								
PL・排斥水量									

9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
41°00′	41°30′	42°00′	42°00′	41°30′	41°00′	40°30′	40°00′	39°30′	39°00′
133°20′	〃	〃	132°35′	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4. 20:05	4. 16:30	9.4.13:00	4. 08:30	4. 05:04	4. 01:45	2. 07:20	2. 04:00	2. 00:00	1. 19:35
bc	bc	c	c	c	c	c	bc	b	bc
18.5	19.6	20.3	20.2	20.3	20.1	21.4	19.8	20.9	22.0
NE 6	NE 5	NE 5	NE 4	NE 5	NW 3	SW 2	SW 2	N 1	N 1
	3	3	4						
	18	20	17						
NE 6	NE 5	NE 5	NE 4	NE 5	NW 3	SW 2	SW 1	N 1	N 1
NE 4	NE 3	NE 3	N 2	NE 4	NW 2	SW 2	N 3	N 2	N 2
稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特	稚 特
20.8	19.8	19.7	20.2	21.6	22.1	21.8	22.1	22.7	23.8
20.8	19.8	19.7	20.22	21.6	22.06	21.27	22.15	22.21	22.49
18.0	18.0	19.7	16.59	21.0	15.84	17.49	19.11	22.04	22.26
13.9	6.5	6.8	10.18	9.8	12.58	12.79	13.20	16.54	9.07
8.5	2.7	2.3	1.69	4.3	7.25	6.65	6.61	13.22	15.02
4.6	1.8	1.2	1.05	2.3	3.71	3.21	2.36	8.99	13.91
2.8	1.2	0.9	0.91	1.2	2.20	2.31	1.53	4.04	11.40
1.5	0.9	0.8	0.80	0.9	1.15	1.19	1.01	1.62	3.24
	0.8	0.7	0.80	0.8	1.00	0.87	0.77	1.04	1.44
		250	250						
	0.7	0.6	0.53		0.55	0.56	0.47	0.55	0.58
			33.93		33.52	33.51	—	32.76	33.82
			33.86		33.49	33.45	33.27	32.79	33.74
			33.85		33.95	33.78	33.70	33.00	33.75
			33.94		34.24	33.08	33.91	33.45	33.93
			34.02		34.16	33.08	33.98	34.28	34.10
			34.03		34.01	34.05	34.00	34.19	34.37
			34.03		34.10	34.00	34.99	34.00	34.29
			34.04		34.03	34.00	34.02	34.00	34.05
			34.04		34.05	34.03	34.03	34.02	34.02
			34.06		34.04	34.05	34.04	34.04	34.04

No. 2　観測機関名　鳥取水試　観測線　第2次スルメイカ一斉調査

時期　1976年8月31日→9月6日

観測定点			19	20	21	22
位置	N		38°30′	38°00′	37°30′	37°00′
	E		132°35′	〃	133°35′	〃
日時分			1. 15:30	1. 11:25	9.1.07:00	1. 02:45
天候			bc	bc	bc	c
気温			23. 9	23. 2	22. 0	20. 2
風向風力			N 1	N 1	N 2	N 2
海深						
海流						
水色			3	3	3	
透明度			21	19	25	
波浪・階級			N 1	N 1	N 2	N 2
ウネリ			N 1	N 2	N 1	N 2
PL・採集形式			稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ	稚 Ⓝ
水温（℃）	基準水深（M）	0	23. 8	23. 3	23. 7	24. 2
		10	22. 68	22. 51	23. 49	24. 15
		20	22. 50	22. 50	22. 52	24. 04
		30	22. 52	17. 59	17. 76	20. 07
		50	15. 72	15. 69	16. 43	15. 86
		75	15. 70	14. 35	15. 03	14. 54
		100	11. 39	12. 55	12. 33	8. 71
		150	9. 44	9. 34	4. 17	2. 85
		200	7. 48	7. 81	2. 36	1. 11
		300	1. 12	0. 85	0. 49	0. 37
塩分量（‰）	基準水深（M）	0	33. 91	33. 91	33. 58	33. 44
		10	33. 87	33. 87	33. 55	33. 49
		20	33. 87	33. 91	33. 67	33. 52
		30	33. 87	34. 06	34. 16	33. 95
		50	34. 42	34. 27	34. 33	34. 32
		75	34. 37	34. 45	34. 45	34. 44
		100	34. 30	34. 23	34. 38	34. 16
		150	34. 11	34. 17	34. 05	34. 03
		200	34. 15	34. 14	34. 08	34. 05
		300	34. 03	34. 01	34. 05	34. 03
PL・排斥水量						

st 19 韓国漁船数隻操業

st 18 韓国船多し、附近操業船 30隻

st 17～18 にかけて操業船 50～60隻
豆サバ集魚

st 16 W～NWに操業船多し
豆サバ少々集魚

st 15 イカ釣船数隻操業
W～NWに多数操業